

一般社団法人戸田市薬剤師会 議事録

記録日	H30.5.22
記録者	芹澤

日時	H30.5.22 13:00~15:00	出席者	染川、野口、武長、相良、伊藤、 佐貫、成塚、芹澤、宮下
場所	戸田市文化会館 302 会議室		

議 題

1. 会長報告
2. 副会長・委員会報告
3. 各理事・委員会報告
4. その他

会議内容

1. 染川会長より

- 各役員、委員会より収集した情報をもとに事業報告原案を作成し、提示した。一般社団法人として事業報告、決算、事業計画、予算この4つの承認が必要とのこと。
- 総会にかける事業計画、予算について臨時理事会を開いて事理の承認を得たい、との事。
- 薬剤師会組織図の原案を作成、提示した。一部薬学生実務実習の構成委員について佐貫理事より意見あり。次回の臨時理事会までに提案書を作成し提出するよう指示。
- 事業報告、事業計画について総務委員会に会として正式なフォームの作成を指示。

2. 副会長・委員会報告

武長副会長より

<学校薬剤師委員会報告>

- 飲料水検査終了。
- 次回より市役所502会議室を使用。

<薬剤師連盟>

- 会員に説明やアンケート依頼あり、総会時に10分ほど時間を頂きたい。

野口副会長より

- 6月に県薬の代議員会がある。戸田市薬剤師会として意見や要望はあるか？戸田市薬剤師会は活動の透明性をうたい、会員が議事録を読み、物事の決定だけでなく経過を追うことができる。県薬にも同様の透明性を求めるべきか？→野口副会長に一任。

<在宅委員会報告>

●活動自体はほぼ予定通りにできた。今期は学術研修委員会とコラボ企画や在宅委員の研修、配布物の作成を予算に計上したい。事業の説明に総会時、時間を頂きたいとの事で各理事了承。

3. 各理事委員会報告

相良理事より<会計報告>

●税理士と会計データすり合わせの上、税理士側の作成資料を配布、確認した。項目が細かく明らかに見づらいので、総会には作成しなおして昨年と同様のフォームで提出するとの事。

芹澤理事より<会議運営委員会報告>

- 戸田市の上前地区民生委員会で時間を頂き、お薬の飲み方教室を実施。
- 総会時のお弁当について、理事の反対なく今年も用意することで一致。

佐貫理事より<薬学生実務実習委員会報告>

●セルフメディケーション実習についてイオン北戸田店に連絡済。引き続き学生の参加型実習について検討していく。

成塚理事より<広報委員会報告>

●委員会の開く目的や開く準備手順等について各理事特に野口副会長、佐貫理事に質問あり。委員会の目的や計画を理解共有し、しっかり役割を割り振ってあげればよい、との回答得た。

決定事項

- 薬剤師会の規則、細則の更新は総務委員会で管理。
- 社会福祉協議会の評議員を染川会長再任
- 南部地域保健医療委員会の委員を染川会長、在宅部門の委員を野口副会長再任

検討事項

- 会営薬局開設に向けて行政との継続交渉。
- 学校薬剤師委員会組織と規約、新人の発掘育成。
- 戸田中央総合病院薬剤科との薬薬連携の深化
- 蕨市薬剤師会との連携。
- 戸田市行政との連携。市民に見える活動。
- 実習生の参加できる薬剤師会事業
- デットストックの会員薬局間の取引
- HPへの会員内外からのアクセス窓口の構築と運用
- 臨時薬剤師会までに社員総会用の書類の総点検